中央日本４県サミット連携事業
静岡県における取組事例

静岡県＆静岡ユニバーサルツーリズムセンター

特定非営利活動法人
静岡ユニバーサルツーリズムセンター

静岡県の取組み

静岡県ユニバーサルツーリズム関連事業

	令和７年度	令和８年度	令和９年度（想定）	令和10年度～（想定）	目指す姿
事業内容	○静岡県ユニバーサルツーリズム総合相談窓口の設置 ○ユニバーサルツーリズムに係るセミナーの開催 ○観光施設のバリアフリー化に対する補助 ●ユニバーサルMaaS実証事業の実施 ・デジタルバリアフリーマップの作成 ・移動中のサポートに関する一括手配システムの構築	○相談窓口の継続 ○セミナーの開催 ○観光施設のバリアフリー化に対する補助 ●ユニバーサルMaaS実証事業の継続 ●地域主導のユニバーサルツーリズムコンテンツ作成 ・ユニバーサルビーチ ・WHILLレンタル（伊豆・伊東） ●モデルコース作成・モニターツアー・ファムトリップ（WHILL使用）	○相談窓口の継続 ○観光施設のバリアフリー化に対する補助 **●ユニバーサルMaaS実証事業の総括** **⇒地域が独自でユニバーサルツーリズムイベントを実施** **⇒ユニバーサルツーリズム旅行商品の販売開始** **⇒実証実験の成果を他地域へ共有** **●ユニバーサル温泉をテーマとしたイベントの開催・旅行商品作り**	**○静岡ユニバーサルツーリズムセンターが各市町のユニバーサルツーリズムに関する取組を支援** **⇒実証事業で効果があった取組の継続** **⇒市町による自発的なユニバーサルツーリズムの取組み**	**●多様な観光・宿泊施設の選択肢がある** **●誰でもアクセス・周遊しやすい観光地化** **●情報量・質が充実したマップ・ウェブサイトの提供** **●観光事業者の意識向上、スキルアップ** **●ＵＴ観光地としての認知度向上**

（※）○・・・県内全域が対象　　●・・・モデル地域（伊豆市、伊東市）で実施

静岡ユニバーサルツーリズムセンターの活動と静岡県との連携

高齢者・障がい者の安心・安全で快適な外出、旅行のために

ユニバーサルツーリズムの普及
・障がいの有無にかかわらず誰もが楽しむイベント
　三保ユニバーサルビーチ開催
　伊東ユニバーサルビーチ開催
・ユニバーサルツーリズム受け入れ環境整備
　ユニバーサルMaaS実証事業
・地域主導のユニバーサルツーリズムコンテンツの作成
・ユニバーサルツーリズム旅行商品の造成
・ユニバーサルツーリズム普及シンポジウム開催

調査、情報発信
・バリアやバリアフリー状況調査、情報収集
　伊豆市、伊東市の観光バリアフリー情報収集
　伊豆半島誰もが快適に過ごせる宿泊施設情報集
・バリアフリーマップ作製、バリアフリー情報発信
　ANAユニバーサルMaaS地図ナビへの掲載、発信
　静岡市６宿観光バリアフリーマップ

研修、講演、コンサルティング
・ユニバーサルツーリズム推進に関するアドバイス
・県主催ユニバーサルツーリズム関連セミナー事務局
・市町村ユニバーサルツーリズム推進に係わる助言
・宿泊、観光施設、交通機関バリアフリー化アドバイス
・旅行介助人材養成研修
・障がい者、高齢の方の接遇研修

ハード面ソフト面の相談窓口
旅行介助サービス
・静岡県ユニバーサルツーリズム総合相談窓口
・旅行介助機器レンタル
・旅行介助人材同行サービス

太字部分が静岡県との連携事業

@2025ShizuokaUTC無断転機・複製禁止

静岡県ユニバーサルツーリズム　今後の取組み

	11月14日・15日	12月13日・14日	2月～3月
	①モデルコース作成 ワークショップ開催 ②モデルコース作成	①モデルコースを巡るモニターツアー実施 ②旅行事業者FAMツアー実施	①モデルコースの発信（紙媒体、デジタル） ②ユニバーサルツーリズム情報発信
	①地域のユニバーサル観光資源を利用したコンテンツ作成ワークショップ ②当事者と創るモデルコース造成	①リフト付き貸し切りバスを利用し、県内障がい者、歩行がつらい高齢者モデルコースモニターツアー ②ユニバーサルツーリズム商品造成を目指した県内旅行事業者FAMツアー ③誰もが温泉を諦めない地域創出をテーマのセミナー開催	①ワークショップ、モニターツアーを反映してモデルコースを決定、紙媒体、デジタルでモデルコースをリリース ②情報収集とグーグルマップ等を利用した宿泊、飲食、観光施設の情報発信セミナー開催
静岡県施策との関連	①セミナー開催 ②ユニバーサルツーリズム旅行商品の造成	①電動車いすレンタル ②ユニバーサルツーリズム旅行商品の造成・営業 ③セミナー開催	①ユニバーサルツーリズム旅行商品の造成、営業 ②セミナー開催

@2024ShizuokaUTC無断転機・複製禁止

モデルコース作成ワークショップ





@2024ShizuokaUTC無断転機・複製禁止

モニターツアー、FAMトリップ

行程案

12/13　三島駅＝＝＝三島市内観光＝＝＝
（日）　9:00　　10:00
＝＝＝修善寺温泉モデルコースモニター、電動カートモニター・昼食
10:45　　13:45
ユニバーサルおもてなし温泉セミナー＝＝＝旭滝 見学＝＝＝修善寺温泉泊
14:00　　15:30　　15:45　16:15　　16:30

12/14　修善寺温泉＝＝＝＝＝伊東温泉（モデルコースモニター、電動カートモニター）
（月）　9:00　　10:00　　12:00
＝＝伊東マリンタウン・昼食＝＝熱海市内観光（電動カートモニター等）＝＝熱海駅
12:15　　13:30　14:15　　16:00　　16:15

モニターツアー対象者　計３組6名
①車いす使用者及び同行者各１名　（モデルコース、電動カートモニタリング）
②視覚障害者及び同行者各１名（モデルコースモニタリング）
③加齢に伴う障害で歩行が大変になった方及び同行者各１名　（モデルコース、電動カートモニタリング）

FAMトリップ対象者　５旅行会社　計5名
①静岡県旅行業協会加盟の旅行会社（3社）、JATA加盟旅行会社（1社）
（目的）ユニバーサルおもてなし温泉イベント開催、着型商品造成販売のためのノウハウを学ぶ
②都内旅行会社（１社）
（目的）首都圏から発型ユニバーサルツーリズム商品造成、静岡県への誘客を目的

@2024ShizuokaUTC無断転機・複製禁止

ユニバーサルおもてなし温泉セミナー

開催日時・場所

令和８年12月13日（日）　14時～15時30分　修善寺生き生きプラザ

セミナー主旨

「設備・サービス・情報・人のサポートを通じて、年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが安心して温泉を楽しめる宿・温泉施設、地域」を創出していくために必要な　こと、観光商品として販売していくヒントを学ぶセミナー

セミナー内容

第１部　地域でつくる持続可能なユニバーサルツーリズム

ユニバーサルおもてなし温泉としての環境整備（設備・サービス・情報・人のサポート）

講師　清水孝弘氏＆牛山玲子氏



ユニバーサルデザインルーム、心のバリアフリー認定など、誰もが安心して宿泊できる環境整備を進め、地域ぐるみの受入れ体制づくりを実践、UT先進観光地のモデル創出に活躍。



ユニバーサル・サポートすわ 代表として高齢者やや障がいのある方の旅行支援・入浴介助に取り組み、宿泊施設の改修の取り組みも実施。

第2部　着型ユニバーサルユ―リズム商品造成のコツ

講師　渕山知宏氏（ユニバーサルツーリズムアドバイザー、～オフィス・フチ～）



「夢をあきらめない・旅をあきらめない」をモットーに旅行会社に30年勤務、うち22年はバリアフリー観光・ユニバーサルツーリズムに携わる。それまで培ってきた国内外のバリアフリーツアー運営の知見を活かし、全国の自治体、観光協会、観光事業者、旅行会社のユニバーサルツーリズム推進を支援。『世界初！視覚障がい者夢の自動車運転ツアー』を実現！「一生に一度でいいから車の運転してみたい」という声を実現したツアーは第2回ジャパン・ツーリズム・アワードで大賞に次ぐ国内領域優秀賞を受賞。

©2024ShizuokaUTC無断転載・複製禁止